

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2025 年 2 月 21 日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社

代表取締役社長 佐藤 昌孝

東京都中央区日本橋二丁目 5 番 1 号

証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

東海東京証券

「株式会社 JERA 第 29 回無担保社債（社債間限定同順位特約付） （トランジション・リンク・ボンド）」引受けのお知らせ

当社の子会社である東海東京証券株式会社による、株式会社 JERA が発行するトランジション・リンク・ボンド「株式会社 JERA 第 29 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（トランジション・リンク・ボンド）」の引受けについて、お知らせいたします。

以 上

2025 年 2 月 21 日

各 位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目 7 番 1 号**「株式会社 JERA 第 29 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）
（トランジション・リンク・ボンド）」引受けのお知らせ**

当社はこのたび、株式会社 JERA が発行するトランジション・リンク・ボンド「株式会社 JERA 第 29 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（トランジション・リンク・ボンド）」（10 年債 122 億円）※の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

トランジション・リンク・ボンドは、戦略に沿った目標設定を行い、達成状況に応じて寄付の実施等の経済的な条件が変動し、資金使途が限定されない債券であります。

本社債は、2030 年度における同社グループ国内排出原単位を 0.477kg-CO2/kWh 以下とすることのサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPT）を設け、未達成であった場合には寄付を行います。

当社は、地域・人を大切にする信念をもつ金融グループとして行動指針「“Social Value & Justice” comes first」を掲げ、金融・資本市場の担い手として SDGs への貢献の重要性を認識し、持続可能な社会の実現、SDGs の達成に向けて取り組んでいます。また、金融事業を通じたグリーンでサステナブルな社会の実現を重点課題と捉え、SDGs への取組を推進する証券会社として、引受け・販売活動を通じた ESG 投資の促進や情報発信を実施しています。当社は、今回の「JERA トランジション・リンク・ボンド」の引受けを通じて、グローバルな視点で社会的課題および環境課題の解決に向けて貢献していくとともに、本債券の発行を通じて SDGs の実現に向けた機運醸成を推進していきます。

「株式会社 JERA トランジション・リンク・ボンド」概要

発行体	株式会社 JERA
名称	株式会社 JERA 第 29 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（トランジション・リンク・ボンド）
年限	10 年
発行額	122 億円
利率	1.830%
発行価格	額面 100 円につき金 100 円
主幹事	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券（事務）、大和証券、SMBC 日興証券、東海東京証券、野村證券、みずほ証券

条件決定日	2025 年 2 月 20 日（木）
払込日（発行日）	2025 年 2 月 27 日（木）

※発行体はクライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック/クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針/サステナビリティ・リンク・ボンド原則/サステナビリティ・リンク・ボンド原則等に適合した「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」を策定しております。同フレームワークは DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より各種原則及びガイドライン等との適合性に関するセカンド・パーティ・オピニオンを取得しています。

以 上

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。
 東海東京フィナンシャル・ホールディングス 広報・IR 部 03-3517-8618